楽しさ自給率の高いまちへ

だいせん 広報 DAISEN

2017 No.169 9

主な内容

移住人気度高まっています	2-3
伯耆国「大山開山1300年祭」③	4-5
きょういく通信	6-11
人権のつぼ	12
うるおい通信	13
まちの話題	14-15
農業委員決定	16
お知らせ	17-23

大山に新たな宝が誕生！

大山寺本堂と鐘楼が、答申を受けて国登録有形文化財に登録されます。大山開山1300年を前に喜ばしい便りが届きました。（7月23日　大山寺本堂前で記念セレモニー）

特集

大山町　移住人気度 高まっています！！

～空き家を利用した移住者等が増えています～

大山町では、役場と民間の窓口であります「移住交流サテライトセンター」が連携して県外、町外、町内を問わず、住居等を求めておられる方々に、町に登録いただいた「空き家」の紹介を行い、大山町への定住の促進と空き家の利活用を図っています。

平成25年度より取り組みをはじめ、移住者等に空き家を提供してきました。（実績は左記のとおり）

今後とも、大山町に住みたい移住者等に空き家を提供して大山町の活力を向上していきたいと考えていますので、空き家の情報提供と利活用へのご理解をお願いします。

区　分	県外からの移住【A】(鳥取県に来て3年未満)		町外からの移住【B】(県外を除く)		町内者利用【C】	
	世帯数	人　数	世帯数	人　数	世帯数	人　数
平成25年度	2	6	1	4		
平成26年度	5	13	1	1		
平成27年度	5	12	2	7	1	3
平成28年度	6	15	3	8	1	5
平成29年度	3	6				
合　計	21	52	7	20	2	8

	中　山		名　和		大　山	
	世帯数	人　数	世帯数	人　数	世帯数	人　数
平成25年度	2	8			1	2
平成26年度	2	2	2	8	2	4
平成27年度	4	10	2	6	2	6
平成28年度	2	6	4	10	4	12
平成29年度	3	6				
合　計	13	32	8	24	9	24

※平成29年7月末現在の数値

◆問い合わせ先　企画情報課　☎0859－54－5202

大山町に移住しました！

今年4月に、空き家を利用して大山町に移住された西廼（にしの）さんご夫婦を紹介します。

Q．どちらから来られましたか。

A．大阪府堺市です。

Q．大山町のどこに魅力を感じて来られましたか。

A．大自然とサーフポイントが多いところです。

Q．これからどのような生活をしたいですか。

A．農業で生計を立てて空き時間に趣味のサーフィンを♥

Q．最後に一言。

A．大山町最高です！

▲このまちに来てよかったと話す西廼さん

住める空き家を探しています！

～空き家登録・移住者受入れに関する奨励金についてのお知らせ～

【大山町空き家登録奨励金】

町外者の移住定住促進と町内者の住まいの確保のため、賃貸可能な空き家を町の空き家バンクへの登録を推進し、その空き家が要件に合致すると町から認定された場合、認定を受けた地域自主組織、まちづくり会議、自治会等及びその他町長が認めた団体・組織に対して、空き家登録奨励金10万円を交付します。

また、その空き家に世帯が入居して住民票を異動した場合は、入居加算奨励金5万円を交付します。

※平成29年度については、平成30年2月末を申請期限とします。

【大山町移住者受入交流奨励金】

自治会等がその自治会等に所在する町の空き家バンクに登録された空き家等に転入してきた移住者を受け入れ、交流を図る取り組みを行った場合、移住者受入交流奨励金5万円を交付しています。

◆申請窓口・要件等問い合わせ先

企画情報課

☎0859-54-5202

移住交流サテライトセンター

大山町移住をお考えの方々に空き家の情報提供や相談・サポートを行っています。

＊大山町サテライトセンター

（大山町上市２９　まぶや内）

金・土・日（13:00～17:00）

☎050-5205-5390

Ｅメール：

mabuya.daisen@gmail.com

▲専任スタッフが情報をお待ちしています

いよいよ迫る！伯耆国「大山開山1300年祭」③

地元や伯耆国の自治体などが行う取り組みをシリーズでお伝えしています。

今回は、１３００年祭実行委員会や自治体・民間等が行う主催事業の中から、「緑のプロジェクト」を紹介します。

緑のプロジェクトでは、大山の澄んだ空気や水、美しい緑を活かし、大山のエコロジカルな楽しみ方を満喫できるイベントを展開していきます。

平成30年では、大山で開催される第3回「山の日」記念全国大会を中核に、現代版「大山詣り」ともいえるホーリー・トレイル大会や、皆生・大山 SEA TO SUMMIT 2018、山ガールサミット in 鳥取大山といったイベントが予定されています。

次ページには今月のプレイベントをご紹介。美しい大山の緑、自然をみなさんでお楽しみください。

「山の日」記念全国大会

■期日　平成30年８月10・11日
■会場　大山国体広場等

「８月11日は「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」という意義のもと、平成28年から「山の日」として祝日になりました。この趣旨を広く浸透させることなどを目的に、毎年、「山の日」記念全国大会が開催されています。今年は栃木県那須で行われました。そして来年、平成30年は大山での開催が決定しています。

式典やシンポジウムが計画されており、一般の方も参加できる予定です。 内容等については、期日が近づいてから１３００年祭実行委員会ホームページなどでお知らせします。

豊かな自然をアピールするプレイベントぞくぞく

山ガールサミットin鳥取大山

9月17日（日）
9月18日（祝・月）
メイン会場　大山寺博労座駐車場

●山ガールファッションショー
9月17日・18日
山ガールファッションのベストドレッサーコンテストを実施します。
応募方法　事前申込みが必要
＊エントリーは専用のホームページからお申込みください。
http://www.yamagirlsummit.net/

●トークショー　9月17日
日時　9月17日　15時20分～
田中陽希さん（プロアドベンチャーレーサー）
日時　9月17日　15時50分～
竹内洋岳さん（プロ登山家）

●アウトドアクッキング講座
日時　9月18日　13時30分～
講師　KIPPIS
内容　特産品の梨を使って、簡単、おしゃれ、絶品スイーツレシピを紹介します。

このほか、ワークショップや地元物産展、アウトドアブースもあります。

「星取県」大山フェスティバル

県内どこからでも星を見ることができる鳥取県。テレビ等で活躍のタレント、宙（そら）ガール☆篠原ともえさんをゲストにトークショーを開催します。

トークイベントのほか、プラネタリウム上映、星空ウォッチングなど内容もりだくさんです。（参加無料）
日時　9月17日　17時30分～
場所　大山総合体育館
※駐車場は博労座駐車場をご利用ください。博労座から会場までシャトルバスを運行します。
参加方法　事前申込みの必要はありません。
※「山ガールサミットin鳥取大山」と同時開催。

秋のたいまつ行列

夏山開き祭前夜祭で行われている「たいまつ行列」。今年は秋にも開催されます。
日時　9月24日　19時～
場所　大神山神社奥宮～博労座駐車場
詳細は1300年実行委員会公式ホームページでお知らせします。
http://www.daisen1300.org/photo/

「大山の魅力」特別展示・鳥取県ゆかりの刀剣

米子市美術館の収蔵作品の中から、「大山」をモチーフにした洋画・日本画・版画・写真作品とともに、大神山神社蔵《太刀　銘　安綱》を含む鳥取県ゆかりの刀剣作品を展示します。
期間　9月3日～9月24日
場所　米子市美術館第2展示室
観覧料　一般320円／大学生以下の方、70歳以上の方、障がいのある方（付添の1名含む）及び米子市美術館後援会会員の方は無料です。

刀剣講座（要申込・参加無料）

9月10日（日）
「鳥取県ゆかりの刀剣について」
◆時間　10時30分～12時
◆定員　40人
「刀剣にふれてみよう」
◆時間　14時～15時30分
◆定員　25人
※講師は刀剣研師の森井偲訓さん
＊申込み先　米子市美術館
☎0859-34-2424

ギャラリートーク（申込不要）

9月16日（土）14時～
※当日有効の入場券が必要です。

記念ポロシャツ販売中

実行委員会で伯耆国「大山開山1300年祭」記念のポロシャツを作成しました。次の町内のお店で購入できます。ポロシャツを着て1300年祭を盛り上げましょう。サイズ、色等については各店舗にお問い合わせください。

【町内取扱店】
道の駅大山恵みの里
玉知店、当別当商店
おしゃれハウスたみや
エム・マート、トガマエヤ

◆問い合わせ先
伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会事務局
☎0859-31-9363
（西部総合事務所地域振興局西部観光商工課大山振興室内）

子育て世代を支援

2学期から学校給食費 9月から保育料の保護者負担を軽減

大山町では、子育てしやすいまちを目指し、働く現役世代の子育てにかかる負担軽減を図るよう、2学期から小中学校給食費の保護者負担の2分の1を補助します。また、9月から町内保育所を利用する住民の3歳以上児の保育料を無償化します。

この軽減分約4、800万円の財源には、今年度は保育料にかかる県補助金800万円とふるさと納税によるふるさと応援基金を充てますが、次年度以降も財源を確保し継続していきます。

子育て世代の保護者に、軽減分のお金を、児童・生徒の社会体験活動への参加や習い事、学用品等の購入などの費用に充てていただくなど、家庭での教育環境を支援したいと考えます。

また、このように子育て世代を支援することは「働く現役世代が地域に残ること」「大山町へのUターンにつながること」など、若い世代が増え、まちが活性化することで、幅広い世代にとって効果が期待されます。

＊小中学校給食費の2分の1を補助

2学期の給食費から、町の補助により、保護者負担の額がこれまでの半額になります。

＊町内保育所利用の3歳以上児の保育料を無償化

9月から、町内在住者が町内保育施設を利用する場合、3歳以上児の保育料が無償になります（保育料未納の場合は対象になりません）。

8月末の保育料収納を確認後、保護者の方には保育料額確定通知を送付します。

なお特別保育（延長保育、病後児保育、一時保育）については対象外です。

◆問い合わせ先
幼児・学校教育課
☎0859-54-5211（学校教育室）
☎0859-54-5219（幼児教育室）

子育て支援センターに行ってみよう

～自然がいっぱい～

子育て支援センターなかやま

子育て支援センターは、保育所（園）に行っていない子どもと保護者や妊婦さんなどが、いつでも遊びに来てもらえる所です。お母さんたちで作っておられる子育てサークルの活動の場だったり、親子でいろいろな活動をしたりしています。

子育て支援センターなかやまは、中山みどりの森保育園に併設しているので、お兄ちゃんお姉ちゃんを保育園に送った後や、お迎えの前に寄って遊ぶことができます。

室内遊びだけでなく、すぐ近くの「文教の森　四季彩園」でお散歩も楽しめ、広い芝でかけっこをしたり、バッタさがしや野花をつんだり、自然に親しむことができます。また図書館も近くにあるので、お散歩を兼ねて行き、司書さんに読み聞かせやわらべうたあそびもしてもらえます。

センターでは、同じ子どもたちを持つ保護者の方々に、仲良く遊べるように声かけをしています。参加のみなさんは、子育てや今どきの話に共感しながら、日々の疲れやストレスを解消されているようです。

県外からのUターン・Iターン・そして結婚されて大山町に来られたお母さん方、お孫さんをみておられる祖父母の方に育友を増やしてもらい、子育て・孫育てを楽しんでもらえるよう、育児学級、親子交流、サークル活動などを充実し、いろいろな取り組みをしています。ぜひ遊びに来てください。

▲大きい石に登って、楽しいな！

沖縄で貴重な経験をしてきました！

大山町・嘉手納町人材育成交流事業

8月1日から4日にかけて、沖縄県嘉手納町で「大山町・嘉手納町人材育成交流事業」が行われました。

これは、生活習慣の異なるお互いの町に児童を派遣し、交流を通じて友情を築き、次世代の人材育成を図ることを目的として、毎年、夏に嘉手納町、冬は大山町を会場に交流事業を行っています。

今回は町内の4小学校から児童16名と引率者3名、さらに竹口町長が交流団に加わりました。

初日は沖縄地上戦の話を聞き、因伯の塔に千羽鶴を奉納。その後、平和記念堂、平和記念公園に赴きあらためて平和の大切さを実感しました。

▲戦争の犠牲者への祈り

▲バナナボートに大はしゃぎ！（ビーチ交流）

2日目以降は鳥取とは異なる文化や自然を体感。特にナビービーチでの海水浴では、民泊家庭のみなさんや教育委員会の方々が遊泳の手伝いやバーベキューの準備をして、交流を盛り上げてくださいました。

嘉手納町のみなさんの温かさにふれ、さまざまな事を学ぶことができた児童らは、「平和学習はもちろん、この体験をこれからの学校生活で活かしたい」と感想を述べていました。

次の平成30年1月の嘉手納町から大山町への訪問は、この事業が始まって、ちょうど30回目となります。参加した児童にとって有意義な事業となるよう今後もこの交流を続けていきます。

寄贈本を通じてハンセン病の正しい理解を

大山町立図書館寄贈本記念講演会

大山町立図書館本館では、長い間ハンセン病問題啓発活動に尽力してこられた荒井玲子さん（大山町赤松在住）から、関連本を約200冊寄贈いただいたことを記念して、7月21日に講演会を開きました。

講演会では、荒井さんが活動を始められた経緯や、さまざまな偏見のある中で、ハンセン病元患者の方との交流を深めながら活動されてきたこと、県内の啓発活動におけるエピソードなどを、穏やかな口調でわかりやすく話していただき、参加者は皆、引き込まれるように聞き入りました。

特に、元患者の方々が詠まれた短歌や俳句の一字一句に込められた背景や重みを教えていただいたとき、元患者の方々やご家族の悲しみや絶望はいかばかりかと想像し、胸が痛みました。

参加者からも、「貴重な話だった。地元に本を寄贈いただいて有難いと感じた」「一県民一町民として記憶にとどめておきたい話だった」「差別のない社会構築を共に歩みたいと思った」などの感想がありました。

寄贈に至った思いについて荒井さんは、「書店で購入した本は、ほとんどなく、一冊一冊がいろいろな方から譲り受けたもので、今でもその方々のことが思い出される大切なものばかり。書物を通じて、差別に苦しんだ元患者たちの気持ちに寄り添ってほしい」と語られました。

大山町立図書館に所蔵していますので、ぜひたくさんの方々に読んでいただきたいと思います。

▲講演会の様子

▲寄贈本の展示

みんなで「協働」生活
～中山公民館通学合宿～

7月2日～8日まで、中山小学校の4～6年生12人が、中山公民館で通学合宿を行いました。

今回で17回目となる通学合宿では、地域のボランティアの方々に見守られながら、炊事・洗濯などの生活体験をしたり、「もらい風呂」を経験したりしました。

これらの体験を通し、子どもたちは自立する心や助け合う心、感謝する心、そしてお互いを認め合う心をはぐくむことできました。

名和・大山地区では2学期に通学合宿が予定されています。

▲口は出しますが手は出しません
(調理補助ボランティア)

水しぶきをあげて！
町水泳大会

「第12回大山町水泳大会」が、7月23日に名和小学校プールで行われました。梅雨明けの暑さのなか、日頃の練習の成果を発揮され、熱戦が繰り広げられました。各種目の優勝者は次のとおりです。

【小学生の部】
平泳ぎ（50M）中村 仁香さん
平泳ぎ（100M）中村 仁香さん
自由形（25M）前田 蒼衣さん
自由形（50M）中村 仁香さん
バタフライ（25M）前田 蒼衣さん
バタフライ（50M）前田 蒼衣さん

【中学生の部】
背泳ぎ（25M）野川 みくさん

【一般の部】
個人メドレー 野川 祐樹さん
平泳ぎ（25M）前田 繁之さん
平泳ぎ（50M）前田 繁之さん
背泳ぎ（25M）野川 祐樹さん
背泳ぎ（50M）野川 祐樹さん
自由形（50M）野川 祐樹さん

自分の体力年齢を知りましょう
～体力テストを実施します～

大山町では、20～79歳の方を対象に、6種目の得点によって体力年齢を判定する「体力テスト」を毎年実施しています。

今年も次のとおり行います。

実施種目
●握力…握力計よる測定
●上体起こし…30秒間の腹筋回数
●長座体前屈…前屈で柔軟性を判定
●反復横とび…20秒間の回数
●立ち幅とび…ジャンプ力を測定
●20mシャトルラン…リズムに合わせた持久走
※65歳以上の方は一部別種目になります。

▲昨年の体力テストの様子

日　時　10月7日（土）　19時30分～
（20時30分に一斉にシャトルランを行います。）
場　所　大山中学校体育館
準備品　体育館シューズ、
水分補給ができるもの、タオル
・事前の申し込みは不要です。
・参加費は無料です。
・動きやすい服装でご参加ください。

測定結果採点・体力年齢判定は会場ですぐにできます。

実施年ごとの個人用の記録カードを作成していますので、自分の健康管理のひとつとしてご活用ください。

この機会に、現在の体力年齢を測定してみましょう！

◆問い合わせ先
人権・社会教育課生涯学習室
☎0859-54-5212

大山学講座で大山道を学ぶ

7月9日に第2回大山学講座を、名和公民館サークル「名和歴史研究会」の金田千義さんを講師に迎えて行いました。

当日は雷鳴が轟き、大粒の雨降りしきるなか、20人のみなさんが参加しました。

〝大山道〟は、鳥取県や岡山県など各地から、信仰や牛馬の安全祈願のため、大山参りをするための道で、「坊領道」「尾高道」「川床道」など、それぞれの道の起点や合流点、通過地点の主な地名がつけられています。

▲こんなところにも道しるべ（博労座）

金田さんの説明を聞きながら、中山地区の石井垣の常夜燈や羽田井の「赤碕道道標」、関見の「大山道道標」、萩原の「立石道標」、大山地区の尾高道坊領道の合流地に立つ「大山寺道標」や鈑戸の「両墓制」、佐摩の「大智明大権現」燈籠を見学して、町内の道標や史跡について見聞を広めました。

上手に描けたよ！「夏休み絵画教室」

大山公民館高麗分館で「夏休み絵画教室」を開きました。講師は國野愛蘭さんです。

はじめに國野さんが、「文字のなかった時代は、絵を代わりに使っていました。よい絵というのは、見れば描いた人の言いたいことや情景が伝わる絵です。それを考えながら描きましょう」と子どもたちに話をして描き始めました。

思うように筆の進まない子も、國野さんの指導でのびのびと描けるように。3時間という短い時間でしたが、大作が次々にできあがりました。

▲國野さんの丁寧な指導

第４回大山学講座のご案内

「地蔵を巡り歴史に触れる　横手道と大山寺編」

大山参りのための古道である横手道と大山寺周辺の地蔵を巡ります。（ルート：桝水高原～横手道、大山寺周辺も歩きます。（約３時間））

◆日時　１０月３日（火）
バス移動と徒歩（雨天決行）
９時３０分～１４時３０分

◆集合・解散場所
中山公民館、名和公民館、大山公民館

◆講師
・金田千義 氏（名和公民館サークル名和歴史研究会）
・阿部　誠 氏（大山町ガイドボランティアの会）

◆内容
各公民館から桝水高原までバスで移動し、天空リフトを使って横手道まで行きます。講師の解説を聞きながら、大山寺まで横手道の地蔵を巡ります。

大山寺で大山そばの昼食をいただいた後、大山寺周辺の地蔵を巡ります。バスで大山寺から各公民館まで帰ります。

◆参加費　１，３００円（昼食代・リフト代）

◆申込み締切　９月２６日（火）

◆定員　２５人（定員になり次第締め切ります）

◆その他
①歩きやすい服装でお越しください。
②カッパなど、雨具の準備もお願いします。
③水筒など各自、水分補給にご注意ください。
④９月上旬より各公民館へ募集チラシを配布します。

◆申込み・問い合わせ先
中山公民館
☎０８５８－５８－２３３４

まちのたから（30）～文化財室通信～

シリーズ「日本遺産」第4話

今回から、日本遺産「地蔵信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市」第2章、大山牛馬市の礎となる牛馬信仰を中心に紹介します。

キーパーソン・基好上人

大山寺が信仰の核とした地蔵菩薩の功徳は六道に及び、生きとし生けるすべてを救う仏とされてきました。このことから、平安時代に大山寺の高僧であった基好上人が「大山寺の地蔵菩薩は農業神であり、牛馬守護の仏である。」と唱え、牛馬安全を祈願する守り札を配るとともに、牧野での放牧も推奨しました。

平安時代末の承安2（1172）年、大山寺では山内での争いが起き、大智明権現社を焼失する事態となりました。このため大山寺の三院（南光院・中門院・西明院）は地元の有力者を頼って再建を誓って取り組みました。その際に、大山寺の最高位にあった人物が基好上人です。この大智明権現社の再建に関する内容は、大山寺所蔵の鉄製厨子（国重要文化財）の銘板に刻まれています。

国重文「鉄製厨子」

また、基好上人は日本臨済宗の開祖、栄西に密教の奥義を教えた師としても知られています。

この基好上人の取組みから、次第に大山の「牛馬信仰」が広まっていきました。

大山の牛馬信仰

平安時代の説話集『今昔物語集』には次のような話が載っています。

法隆寺に入った僧明蓮は、法華経の第八巻がどうしても暗唱できませんでした。長谷寺で修業しても叶わず、熊野で夢告を受けて住吉に行き、さらに住吉で伯耆大山の地蔵権現に尋ねるようお告げを受けました。

伯耆大山の地蔵権現は、明蓮の前世は「美作から伯耆大山への参詣に荷を運んで連れられた牛」であると告げます。さらに宿坊に繋がれていた時に法華経を聞いたおかげで人間に生まれ変わったものの、八巻目は聞くことができなかったので、今でも覚えることができないのだという因縁も告げました。これを知った明蓮は更に修行し、ついには暗唱できるようになりました。大山の牛馬信仰を伺うエピソードです。

「牛」と言えば、肉牛か乳牛を連想するのではないでしょうか。当時の牛は、荷物の運搬や農耕で活躍する「役牛」でした。役牛は、生計の柱である農耕に欠かせない家族同然の大切な存在でした。そのため、人々は牛馬のご利益がある大山寺まで、遠方からでも牛馬を引き連れて参詣し、守り札をいただき延命を祈ったのです。それと同時に、遠方からの参詣には牛馬連れで参ることがあったことも知られます。

大山山麓の牧野

大山の牧場は基好上人が推奨した牛馬の放牧の適地で、ここで育った体格の良い放牧牛は、大山参詣者の目に留まりました。また参詣者が引き連れた牛馬もあって、大山の春祭りなどに牛くらべ、馬くらべが開かれました。

これに端を発し、鎌倉時代以降、次第に牛馬の交換や売買が盛んに行われ、やがて市へと発展していったと伝わっています。

（人権・社会教育課　文化財室）

実験で食生活を考える

大山公民館大山分館

大山分館と地域自主組織まちづくり大山の共催で、7月29日に「親子おもしろ実験教室」を行いました。

今年のテーマは「着色料」。何気なく食べている食品に使用されている着色料ですが、その中でも、合成着色料（タール系）と天然着色料では何が違うのか、実験を通して学びました。

白い毛糸（羊の毛・タンパク質）を合成着色料で染めると色が抜けなくなることを実験で知った児童は「洗っても色が落ちなくてびっくりした」と驚いていました。天然着色料のほうは色が抜けました。

一緒に参加した保護者からも「祭りの時など、子どもは特に鮮やかな色合いのかき氷などを好むけれど、買い与える前に少し考えようと思いました」と声があがりました。

▲お父さんと楽しく実験

総合文化祭への出展作品・出演者を募集します

１０月２８日（土）・２９日（日）に大山農業者トレーニングセンター・大山農村環境改善センターで行われます、第１０回大山町総合文化祭への出展作品、出展者を募集します。
みなさん、ふるってご参加ください！

募集する内容

展示作品

作　品　絵画・書道・写真・詩歌・手工芸・菊花・盆栽・生花・山野草など

作品数　１分野につき１人１作品
応募多数の場合は、調整をさせていただくことがありますのでご了承ください。

内　容　①大山部門…「大山」に関する作品
②一般部門…①に属さない作品
※①大山部門はコンテスト形式とし、入賞者は２９日（日）９時から特設ステージで表彰式を行います。

ステージ出演

内　容　グループ・サークル活動や同好会・部落・区等の活動成果をご披露ください。

発表時間　約１５分（入退場を含む）

募集数　１５団体（応募多数の場合は抽選）

【ステージの仕様など】

会　場　大山農業者トレーニングセンター　アリーナ内　特設ステージ（間口10.8ｍ×奥行き5.4ｍ）

音　響　基本的な機材は事務局で準備します。

舞台スタッフ　総合司会は事務局で対応します。

その他詳細な要項については、町内各公民館に備え付けの募集要項をご覧ください。

留意事項　主催者は、展示作品の搬入・搬出及び展示中に発生した事故や、出演に関して発生した事故についての損害負担・補償等の責任は負いません。

経　費　出展・出演に必要な経費（交通費・機材運搬費・衣装代など）は出演・出展者の負担となります。

申込資格　大山町内に居住または勤務しておられる方、大山町内の団体・事業所等

申込方法　町内各公民館に備え付けの申込用紙により、お申込みください。
※申込用紙は、大山町ホームページからダウンロードすることができます。

申込先　町内各公民館

申込期限　**9月12日（火）**

問い合わせ先
展示作品に関すること：中山公民館（☎０８５８－５８－２３３４）
ステージ出演に関すること：大山公民館（☎０８５９－５３－３００３）

人権のつぼ ⑭⑥

大山町人権交流センター TEL0859・54・2286
大山町茶畑1077・3 FAX0859・54・2413

道後温泉と差別

7月21日～22日に大山町同推協は、愛媛県の道後温泉、内子町、大洲市で研修を行いました。

6時30分に中山支所を出発。13時20分、道後温泉本館の前で、部落解放同盟松山市連絡協議会事務局長の松尾幸弘さんと落ち合い、研修がスタートしました。

初めに、松尾さんから道後温泉について、次のようなお話がありました。

江戸時代には「一の湯」「二の湯」「三の湯」などがあり、この下流に「馬湯」がありました。

「一の湯」には武士・僧侶、「二の湯」には女性、「三の湯」はその他一般の男性が入るようになっていました。しかし、被差別部落の人たちは、これらの「湯」に入ることができませんでした。入れるのは「馬湯」です。

1871（明治4）年に「解放令」が出ます。被差別部落の人たちは、この「解放令」をよりどころにこの「湯」に入ろうとしましたが、一般地区の人々がこれを拒んだため、町全体が騒擾（そうじょう）状態になりました。1922（大正11）年に、水平社が結成されるまで、この入浴や氏子の問題で、実力行使や裁判を通して闘い続けました。

道後温泉は、日本最古の歴史を誇る「天下の霊泉」として有名です。古くは、聖徳太子も来浴されたと言われ、万葉集にも詠まれるなど古代から親しまれてきた温泉です。

この道後温泉に、このような差別の歴史があったことは、全く知りませんでした。現地を訪ね、フィールドワークを行い、当事者の方からお話を聞き、「現地で学ぶ」意義を深く実感した研修になりました。

道後温泉でのフィールドワーク

全国一斉 「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間

9月4日（月）～
9月10日（日）

ひとりで悩まず、相談してください。

“みんなの人権110番”
0570-003-110

【受付時間】
9月4日～8日（8時30分～19時）
9・10日（10時～17時）
＊上記以外　8時30分～17時15分
（平日）

大山町みんなの人権セミナー
「性暴力被害とは何か？ ～適切な支援のために知っておくべきこと～」

◆日時　9月15日（金）
　　　19時～20時30分
◆場所　役場大山支所
◆その他
①託児あります。（開催日の4日前までに人権推進室に申込んでください）
②手話通訳の希望をされる場合は人権推進室に申込んでください。
③この講座は、とっとり県民カレッジの連携講座です。
◆問い合わせ先
人権・社会教育課人権推進室
（人権交流センター内）
☎0859－54－2286
FAX0859－54－2413

講師　原田　薫さん
（ウィメンズセンター大阪代表）

町立図書館 TEL 0858-49-3010
名和分館 TEL 0859-54-2688
大山分館 TEL 0859-53-3003

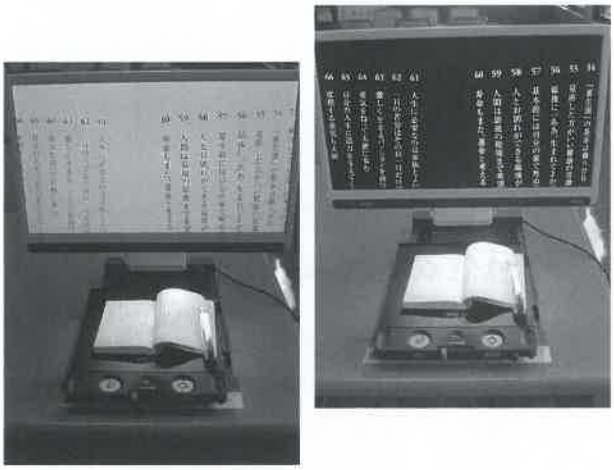
くっきり、はっきり、よく読める！

本館に拡大読書器を設置しました。

小さい文字より大きい文字のほうがいい、文字がかすんで見えにくいなどと感じておられる方々、図書館の本や新聞などをご覧になるとき、ご利用ください。

台の上に本を置き、画面に映し出された文字の大きさを調整して読むという仕組みです。黒い文字と地の白色を反転させ、白い文字と黒い地に変えることもできます。

操作は職員がお手伝いいたします。ぜひ一度お試しください。

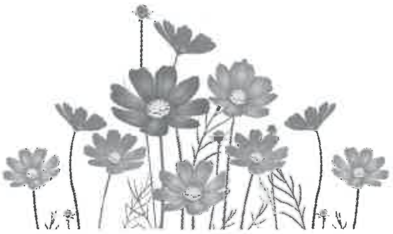


拡大読書器

9月の図書館

9日（土）おはなし図書館　11:00～（本館）

＊9月のサイエンスアカデミーは、23日（土）が、祝日（休館）のためお休みします。



司書おすすめの本

『世界一やさしい読書習慣定着メソッド』
印南　敦史　著　　大和書房　発行

本を読む気はあるけれど、なんとなく読めずに積んだまま、読んでもうまく進まないし、続かない、そんな人におすすめの１冊。楽しみながら、読書習慣を身につけ、自分のための読書スタイルをつくる方法を、プロの書評家がやさしくまとめています。読書に悩みを抱える方、まずはこの本からいかがでしょう。（ま）

図書のご案内

一般・文学

★間取りと妄想/大竹 昭子
★花しぐれ/梶 ようこ
★フォークロアの鍵/川瀬 七緒
★デンジャラス/桐野 夏生
★アンカー/今野 敏
★仙石線殺人事件/西村 京太郎
★潮騒はるか/葉室 麟
★女系の教科書/藤田 宜永

その他

★ときめく御仏図鑑/門賀 美央子
★父の謝罪碑を撤去します/大高 未貴
★香港･マカオ ’18ララチッチ/JTBﾊﾟﾌﾞﾘｯｼﾝｸﾞ
★一刀両断/櫻井 よしこ
★健康長寿のまちづくり/辻 哲夫
★認知症&もの忘れはこれで9割防げる/浦上 克哉
★100歳まで「金持ち老後」大全/日経 BP社

郷　土

★米子盆踊り五十周年誌 記録写真集/米子盆踊り保存会

児童書・絵本

★きかせたがりやの魔女/岡田 淳
★雨ふる本屋とうずまき天気/日向 理恵子
★心霊探偵ゴーストハンターズ2/石崎 洋司
★ピンクのドラゴンをさがしています/あんびる やすこ
★知ろう!学ぼう!障害のこと1～6/金の星社
★未来のために学ぶ四大公害病/除本 理史
★ふしぎな銀の木/シビル ウエッタシンハ
★このあいだになにがあった?/佐藤 雅彦

若者の目に大山町はどう映る？

～武蔵野大学の学生が長期研修～

6月12日～7月10日の約1か月間、武蔵野大学（東京）の学生12名が大山町に滞在し、アマゾンラテルナ鳥取大山オフィスを中心に体験学習を行いました。

コンセプトは、「映像のチカラで地域を変える」。テレビ映像の作り方を学びながら、大山町の人々の仕事や暮らしを経験し、人に触れ、映像の作り手として町が抱える課題や魅力を探りました。

滞在期間中は、町内各地へ出向き、地域自主組織のイベントに参加したり、農業・観光体験、町あるきなどを行ったりして、多くの住民の方々と交流を持ち、大山チャンネルの番組を制作しました（7月11日放送「ソトから見た大山町」）。

大山町の方々も積極的に関わってくださり、学生からは、「大山町の方々は心がとてもあたたかい」、「毎日差し入れが届いた」、「また来たい」などたくさんの感謝の気持ちを残して帰京されました。

▲「これ、おもしろいかも!?」

清流で過ごす夏の一日！

甲川渓流まつり

甲川うぐいす橋下手を会場に、甲川渓流まつり（中山まちづくり実行委員会）が7月30日に行われました。

日本百名谷の1つに数えられている渓流「甲川」の素晴らしい自然を知り、親しみをもってもらおうと毎年開かれ、子どもから大人まで楽しめるイベントとして定着しています。

今年は町内外から約300人が参加。上流探検、ヤマメのつかみ捕りや流しそうめんに、子どもたちはもちろん、大人も童心に返って満喫しました。捕まえたヤマメはさっそく炭火で焼かれ、香ばしいにおいが広がりました。

参加者の皆さんは、清らかな川面を流れる冷たい風を感じながら、ヤマメの塩焼きにかぶりつき、「楽しい」「おいしい」と大満足の様子でした。

▶「ヤマメ、つかめたよ！」

寄付をありがとうございました

一般財団法人鳥取県サッカー協会から１００万円の寄付をいただきました。この寄付は「山香荘をはじめとする体育施設の環境整備に役立ててほしい」と４年前から続けられているものです。

贈呈式は７月２８日に行われ、同協会の池田洋二会長から竹口大紀町長に手渡されました。

▲竹口町長に手渡す池田会長（右）

御来屋を歩いて世代間交流

サンセットウォーク

支え合いの町御来屋が、8月5日にサンセットウォークを実施しました。御来屋地区ではこれまで、運動会などで地域間の交流を図ってきましたが、それもなくなり、地域の人たちが交流する機会が減っていました。

　このイベントは、地域の世代間交流を目的として、夏休み期間中に取り組んでいます。3回目になる今年は55人の参加がありました。

　御来屋の町を散歩して、夕日が沈む頃に御来屋夕日公園に集まり、みんなで夕日を見ました。御来屋から見る夕日について、高島信平さんの話を聞いたり、日が暮れてから映画鑑賞をしたりして交流しました。

　支え合いの町御来屋では、中学生にもボランティアで関わってもらうなどして、御来屋地区住民の絆をより深めたいとしています。

▲新名所「御来屋夕日公園」

小学生囲碁全国大会 昨年を上回る結果に

文部科学大臣杯小中学校囲碁団体戦全国大会が、7月30日に日本棋院会館（東京）で行われ、中山小学校の井上瑛文（あきふみ）さん、戸田優妃（ゆうひ）さん、田宮僚明（ともあき）さんが出場しました。

　予選ブロックでは神奈川県代表に負けたものの、長崎県と岐阜県の代表を破りました。しかし、残念ながら決勝トーナメントには進出できませんでした。

　3人は「チーム全体では、昨年の2勝を上回って今回5勝できたことがうれしかったです。応援ありがとうございました」と感想を話しました。

店長はまかせて！

夏祭りの屋台でこども店長体験

大山子ども体験道場主催の「夏祭、こども店長体験」が、8月5日に大山小学校で行われました。

　大山小学校の児童を中心に、屋台の店長をしてみたい子どもを募集したところ、24人の希望者が集まりました。こども店長は、企画段階から話し合いに参加し、屋台の内容・店長の割り振りなど大人と一緒に考え、事前準備もみんなで行いました。

　屋台の出し物は、「焼きそば」「金魚すくい」「わた菓子」「かき氷」「タコ焼き」「香取の牛乳」「スーパーボールすくい」と多彩。

▲焼きそば、おいしくできてるよ！

　当日は天気もよく、150名近くの来場者がありました。店長とお客さん、子どもたち同士で、活気のある声が会場全体に響きました。厳しい暑さの中、汗をかきながら自分の持ち場を、責任もって頑張るこども店長の姿は印象的でした。

　このイベントでの収益は大山小学校に全額寄付され、子どもたちの教育に使用されます。

　今後も大山子ども体験道場は、大山小学校PTA、地域自主組織「まちづくり大山」と連携し、子どもたちに大山の誇りと素晴らしさを伝えるための取り組みを継続されます。

▲スーパーボールすくいは大人気

新しい農業委員会の農業委員と農地利用最適化推進委員が決定

改正農業委員会法に基づき、町長が募集した農業委員と、農業委員会が募集した農地利用最適化推進委員が下記のとおり任命され、辞令交付が行われました。今後3年間、農地法に基づく許認可業務や農地の利用調整、農地パトロールと遊休農地の利用意向調査など、本町農業の推進にご活躍いただきます。

また、7月20日には新しい委員による初の農業委員会が招集され、会長に米澤誠一さん（坪田2区）、会長職務代理者に岸本耕二さん（二本松）が選出されました。

◆問い合わせ先　農業委員会
☎0858-58-6115

▶辞令交付式（7月20日保健福祉センターなわ）

▶着任早々、地区ごとに農地パトロールの担当エリアを決めました

任期3年：平成29年7月20日～平成32年7月19日

地区	農業委員（敬称略）		農地利用最適化推進委員（敬称略）	
	氏　名	行政区	氏　名	行政区
中山地区	岸本　耕二	二本松	藤井　元之	下市
	髙塚　光春	金屋	大西　　繁	岡
	江原　宏昭	栄田	林原　春男	長野
	尾古　礼隆	羽田井	渡邉　博文	下甲
	山下　一郎	報国	黒見　憲治	樋口
名和地区	日野　浩一	下坪	入江　英之	倉谷
	小谷　　恵	上坪東	佐伯　　守	西坪
	米澤　誠一	坪田2区	岩波　宏承	御来屋10区
	髙虫　秀樹	茶畑	荒松　将志	旧奈和
	前田　繁昌	上福	遠藤　光則	大塚
大山地区	岡田　龍男	中高3区	加藤　久和	平木
	田中　好道	保田	杉谷　幸秀	平
	遠藤　幸子	坊領	野口　　稔	末吉
	川上　英章	種原	大場　兵輔	妻木
	田中　　喬	香取下	山根　　操	別所

支援制度を拡充（運転免許自主返納支援事業）

大山町では、運転免許を自主的に返納し、スマイル大山号の利用登録をされた方に回数券を交付していますが、この度、支援内容を拡充しましたのでお知らせします。

○交付内容

スマイル大山号回数券4冊
（1冊6枚綴り、1万円相当）

※85歳を越えるまで申請にもとづき、毎年度の交付を行います。

○対象となる者

次のすべてに該当する者

一．有効期限のある運転免許を自主返納した者
一．スマイル大山号の利用登録者
一．町税等の滞納（世帯全員を含みます）がない者
一．申請時点において、70歳以上85歳以下の者

○申請に必要なもの

次のものを準備して企画情報課、または各支所総合窓口室にて申請してください。

①「申請による運転免許の取消通知書」または「運転免許経歴証明書」（以下「証明書」）
②印章

＊①は運転免許センター、または警察署で自主返納したときに交付されます。
＊証明書の交付申請には、手数料1,000円が必要です。
（再交付も同様です。）
＊警察署で証明書の交付申請をされる場合は、受領まで2～3週間程度かかります。

◆問い合わせ先　企画情報課
☎0859-54-5202

大山町選挙管理委員会委員および補充員の選任

6月28日に開かれた議会で、選挙管理委員会委員および補充員が選任されました。

また、7月11日に開かれた選挙管理委員会で、委員長が加納郁生さん、委員長職務代理に遠藤　毅さんが決まりました。

任期は平成29年7月1日から平成33年6月30日までです。

【選挙管理委員】

加納郁生さん

遠藤　毅さん

江原悦子さん

福永博昭さん

【補充員】

第1位　建部篤男さん（宮内）
第2位　中原義範さん（上高田）
第3位　福留裕子さん（高橋）
第4位　杉谷幸秀さん（平）

◆問い合わせ先
選挙管理委員会事務局
☎0859-54-5201

9月10日は「下水道の日」です

「下水道の日」は、昭和36年から普及率向上のため「全国下水道促進デー」として始まりました。

平成13年に、より親しみのある名称をと、「下水道の日」に変更されました。

日頃から下水道の適正な維持管理を心掛け、生活環境の保全に努めましょう。

接続工事は「大山町指定工事店」で

各家庭での下水道への接続工事は、必ず大山町が指定した「大山町排水設備指定工事店」へお申込みください。

大山町の指定工事店以外で工事をされますと、無効工事となり、工事のやり直しをしていただく場合があります。

「大山町排水設備指定工事店」の名簿は、大山町のホームページに掲載しています。また、水道課や各支所総合窓口室にも用意していますので、ご利用ください。

10月1日は「浄化槽の日」です

「浄化槽の日」は、昭和60年10月1日に「浄化槽法」が全面施行されたのを記念して設けられました。

家庭から出る生活雑排水は、河川の水質汚濁の原因となります。「合併処理浄化槽」は便所汚水と台所汚水等の生活雑排水を併せて処理する機能を持っています。

便所汚水処理だけの単独浄化槽のご家庭や、これから浄化槽の設置を検討しておられるご家庭は、合併処理浄化槽の設置をお願いします。

適正な維持管理と法定検査の受検

浄化槽は、きちんと管理されなければ、機能が低下しますので、浄化槽法によって定められた次の作業を行ってください。

【保守点検】

機械の点検・修理・消毒剤の補充をします。毎年3回から4回以上。

(浄化槽の大きさによります)

【清掃】

浄化槽の中にたまった汚泥を抜きとります。毎年1回以上。

【記録の保存】

保守点検・清掃時に業者から渡される「保守点検記録票」、「清掃記録票」は、3年間保存してください。法定検査時に必要です。

【法定検査】

浄化槽を水質・外観・書類により検査します。

最初の検査は使い始めて3か月を経過した日から5か月以内に1回。その後は毎年1回です。

浄化槽設置への助成

公共下水道・農業集落排水事業の整備区域外に合併処理浄化槽を設置する場合に、設置費用の一部を補助します。

【放流水の水質基準】

浄化槽を設置した場合の放流水の水質基準は、BOD10mg/ℓ以下です。

【補助対象・補助金額】

補助対象地域内において、住宅・事務所・事業所等の建物に浄化槽を設置する場合が対象となり、補助金額の上限は次のとおりです。

汲み取り又は単独浄化槽からの転換の場合

5人槽	44万1千円
6～7人槽	55万2千円
8人槽以上	74万7千円

新築の場合

5人槽	32万3千円
6～7人槽	40万4千円
8人槽以上	54万8千円

◆問い合わせ先　水道課
☎0859－54－5204

下水道排水設備工事責任技術者試験

鳥取県下水道協会は、排水設備工事の設計、施工等の技能を持った責任技術者の資格試験を次のとおり実施します。

【試験日】　12月9日（土）

【試験会場】 倉吉未来中心セミナールーム3

【申込期間】

10月2日（月）～10月27日（金）

【受験案内配布場所及び申込場所】

大山町役場水道課

「徘徊（はいかい）高齢者等事前登録」が始まっています

認知症などで判断力や記憶力が低下して、自分の家や現在の居場所が分からなくなり、行方不明になってしまうことがあります。迷っている間に、体力の消耗・衰弱・交通事故・転倒による骨折など、命に関わる危険があることから、早期に発見し、保護することが重要です。

この制度は、徘徊の可能性のある方の名前などの情報を事前に登録し、緊急時に対応するものです。（詳しくは、広報5月号をご覧ください。）

貼って安心！

登録されますと、登録番号入りの反射シールを配布します。登録された方の靴、いつも携帯されている杖やかばんなどに貼ることで、目印になります。反射シールは、光に反射する素材なので、交通事故防止にもなります。

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、普段からの、地域の方々による見守りが必要です。季節に合わない服装をしている、何度も同じ場所をウロウロしている、履物が不揃い、など徘徊者らしき人を見かけても声をかけにくいのですが、この反射シールが貼ってあることで声をかけやすくなります。

まずはあいさつし、「何かお困りですか？」「どちらにお出かけですか？」など、優しく声をかけてください。みなさんのあたたかい支援が早期発見につながります。

＊「認知症について考えるパネルディスカッション」を10月14日（土）13時30分から保健福祉センターなわで開催予定です。

詳細は、広報10月号でお知らせします。お誘いあわせの上、ご参加ください。

◆問い合わせ先　福祉介護課
☎0859-54-5207

はい！消費生活相談窓口です

実在の会社をかたった、会員登録の未納料金請求メールが来た！

電話をかけないで、無視！無視！

Q：心あたりがないのに、携帯電話に「会員登録未納料金が発生していて、連絡がない場合は法的手続きをとる」という内容の不審なメールが届きました。実在する会社のサポートセンターの名称で、電話番号もあります。インターネットで買い物をするので心配ですが、どうしたらよいでしょうか。

A：実在する会社名をかたった架空請求のメールです。不安にさせ、電話をかけるように誘導する手口です。慌てて電話をかけた人を脅して、コンビニで電子マネーを購入するよう指示してきます。実在の会社とは、全く関係ありません。電話をかけないで無視をしましょう。

会員登録の未納料金が発生しております。本日中にご連絡なき場合、法的手続きに移行します。

○○サポートセンター
○○-○○○○-○○○○

【架空請求メールの例】

お気軽にご利用ください。　住民生活課　☎0859－54－5210（平日）
鳥取県消費生活センター　☎0859－34－2648（平日・土日）

ごみ分別のポイント

『思い立ったが、吉日』

見落としていませんか？ペットボトルは中を洗って出しましょう

ポイント

・飲み終わったら、すみやかに洗いましょう。

・ラベルは取り除いて可燃ごみへ、キャップは不燃ごみへ分別しましょう。

●収集できないペットボトルの例

◆**問い合わせ先**　住民生活課
☎0859-54-5210

自衛隊候補生（陸・海・空）募集

平成29年度自衛官採用試験が行われます。

◆**年齢**　（平成30年4月1日現在18歳以上27歳未満の男の方）

◆**受付期間**　年間を通じて受付

◆**試験日**　11月11日（土）

◆**その他**　防衛大学校学生、防衛医科大学校医学科学生、防衛医科大学校看護学科学生も募集しています。

◆**問い合わせ先**　総務課
☎0859-54-5201
自衛隊米子地域事務所
☎0859-33-2440

混合粗大ごみの受け入れをします

9月10日（日）
午前：9時～12時
午後：13時～15時

名和クリーンセンターに直接持ち込んでください。手数料は10kgあたり205円です。

＊混合粗大ごみとは、燃えるものと燃えないものが一緒になっており、自力で分別が困難な粗大ごみです。

◆**当日の連絡先**
名和クリーンセンター
☎0859-54-5352

健康に関する住民アンケートにご協力ください

本町では、昨年度に引き続き筑波大学・㈱カーブスジャパンと共同で、アンケート調査を行います。

これは、平成27年度から5年間のアンケート調査で、町やカーブス大山町健康センターの取り組みが、町民の健康意識等にもたらす効果について検証するものです。

対象は無作為に抽出した40歳以上の1、100名です。以前アンケートに回答いただいた方も対象となる場合があります。対象者には9月下旬にアンケート用紙を送付しますので、趣旨をご理解のうえ、ご回答いただきますようお願いします。

◆**問い合わせ先**　健康対策課
☎0859-54-5206

就業構造基本調査にご協力ください

総務省統計局では、10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。この調査は、日本の就業・不就業の実態を明らかにすることを目的として、統計法に基づき実施する国の重要な統計調査です。

8月下旬から、抽出された世帯に調査員が伺います。より便利にご回答いただくため、パソコンやスマートフォンを使って簡単に回答することもできます。調査にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

◆**問い合わせ先**　企画情報課
☎0859-54-5202

健康づくり講演会

「大切な人の『想い』とともに・・・」

今、病と闘っている方が少しでも前を向いて生きることができるように、またがんで亡くなる人が一人でも減るように、『想い』をお届けします。

講師は元読売テレビキャスターの清水健さんです。

◆**日時**　10月7日（土）
14時～15時30分

◆**場所**　保健福祉センターなわ

◆**講師**　清水　健さん

※申込不要・参加無料

※託児をご希望の方は9月29日（金）までにお申込みください。

◆**問い合わせ先**　健康対策課
☎0859－54－5206

手続きをお忘れなく！

「臨時福祉給付金（経済対策分）」の申請受付が始まっています。

平成26年4月からの消費税引上げによる影響を緩和するため、所得が低い方々に対して制度的な対応を行うまでの間の負担を緩和することを目的に、支給される「臨時福祉給付金（経済対策分）」の申請受付が始まっています。

申請期間内の手続きをお願いします。

支給要件など詳しくは、広報だいせん6月号または本庁住民生活課にお問い合わせください。

申請期間
平成29年10月2日（月）まで

申請先
住民生活課
☎0859-54-5210
各支所総合窓口室

制度に関する問い合わせ先
厚生労働省
☎0570-037-192

婚活イベント♥ 出会いの場つくります！

中海・宍道湖・大山圏域の独身男女を対象に、松江市・米子市の2会場で婚活イベントを実施します。素敵な出会いを見つけましょう。

◆**松江会場**　とき：10月1日（日）
ところ：松江テルサ

◆**米子会場**　とき：10月8日（日）
ところ：米子コンベンションセンターBIG SHIP

◆**対象**　20～40歳代の独身で、米子市、境港市、出雲市、安来市、松江市、日吉津村、大山町、南部町、伯耆町、日南町、日野町、江府町のいずれかにお住まいの人、通勤通学している人、または機会があれば住んでみたいと考えている人。

◆**内容・申込み**　詳細については松江市ホームページ「出会いの場」で検索
(http://www1.city.matsue.shimane.jp/koyou/deainoba/) に掲載しますのでご確認ください。

◆**問い合わせ先**　出会いの場づくり事業実行委員会事務局
（〒690-8540　松江市末次町86　松江市定住企業立地推進課
☎0852-55-5215
FAX0852-55-5920
Eメール：teiju@city.matsue.lg.jp)

大山恵みの里だより vol.114

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎0859－54－6600

みくりや市の「しぶ木市」

8月10～12日の3日間、JR御来屋駅の新鮮野菜直売所みくりや市で恒例の「しぶ木市」を開きました。

お盆にお供えするお花やしぶ木を特設テントで販売するこのイベントは好評で、新鮮なお花やしぶ木を求めて毎年多くの方が来場されます。

販売開始の9時30分には、すでに整理券を受け取った50人ほどのお客様が列を作り、開店と同時にお目当ての花を選んでおられました。

おでかけください 食のイベントあれこれ

道の駅まつり

道の駅全国大会にあわせ県内の道の駅のグルメが倉吉に大集合します。恵みの里も出店します。

◆**日時**　10月5日（木）
10時～15時

◆**場所**　倉吉「未来中心」

開山1300年記念「大山グルメ食道」

大山グルメ食道プロジェクトのメンバー各店が、さまざまな大山の食の恵みを販売。また、大山開山1300年を記念して、1,300円分の食べ歩きチケットを1,000円で販売します。

◆**日時**　10月15日（日）
10時～14時

◆**場所**　道の駅大山恵みの里特設会場

全国一斉！法務局休日相談所

遺言、相続、登記、戸籍、国籍、供託、人権および心配ごとなどについて相談に応じます。

相談は無料で、秘密は厳守します。

◆**日時** 10月1日（日）10時～15時

◆**場所** 鳥取地方法務局米子支局（米子市旗ヶ崎2丁目10－12）

◆**問い合わせ先** 鳥取地方法務局米子支局 ☎0859－22－6161

労働セミナー

『知って得する！年金受給と社会保険の活用術』（参加無料）

◆**日時** 9月15日（金）13時30分～15時

◆**講師** 安田 岳歩さん（特定社会保険労務士）

◆**場所** 米子市立図書館 2階研修室

◆**対象** どなたでも参加できます

◆**申込み・問い合わせ先** 鳥取県中小企業労働相談所みなくる みなくる米子 ☎0120－66－2396

なんでも相談会

高齢の方や障がいのある方ご本人、そのご家族や介護をしている方の困りごとについての相談を、弁護士・司法書士・社会福祉士が無料でお受けします。

相続や成年後見制度のこと、介護保険や差別待遇のこと、どんなことでもご相談ください。

町内施設等で支援を行っている専門職の方もぜひお越しください。

※ご希望の方は福祉介護課へお申込みください。

◆**日時** 9月29日（金）13時～15時

◆**場所** 保健福祉センターなわ

◆**問い合わせ先** 福祉介護課
☎0859－54－5207
FAX0859－54－5087
西部後見サポートセンターうえるかむ（米子市福祉保健総合センターふれあいの里内）
☎0859－21－5092
FAX0859－21－5094
E-mail shimin@iaa.itkeeper.ne.jp

市民後見人講座

認知症や知的障がい・精神障がいなどによって判断能力が十分でない方を身近な地域で支援する「市民後見人」を養成するため、「市民後見人講座」を行います。

【対象者】
・満25歳以上（平成29年4月1日現在）で、2年間の全ての課程を受講することができる見込みのある方。
・成年後見制度及び高齢者や障がい者に対する福祉活動に理解と熱意があり、市民後見人として活動する意思のある方。

【定員】20名（予定）

【日程】基礎研修：平成29年9月30日（土）～30年3月10日（土）
実務研修：平成30年5月～7月

【場所】米子市福祉保健総合センターふれあいの里

【申込み期間】平成29年9月1日～9月22日

◆**問い合わせ先** 西部後見サポートセンターうえるかむ（米子市錦町1丁目139番地3 ふれあいの里内）
☎0859－21－5092
FAX0859－21－5094
E-mail shimin@iaa.itkeeper.ne.jp

中学校卒業程度認定試験

病気等やむを得ない理由により小・中学校に就学する義務を猶予または免除されていた方を対象に、中学校卒業程度の学力があるかどうかを認定するために国が行う試験です。

合格した方には高等学校の入学資格が与えられます。

受験案内は県教育委員会事務局及び西部総合事務所内西部教育局にあります。

◆**試験日** 10月26日（木）

◆**試験会場** 県庁第2庁舎 4階第36会議室

◆**出願期間** 8月21日（月）～9月8日（金）
※当日消印有効

◆**問い合わせ先** 鳥取県教育委員会事務局 特別支援教育課 ☎0857－26－7575

9　2017. September

広報だいせん　大山町行事カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
27 **ぐ～ちゃん祭り** １０：００～１５：００ 大山寺地区御幸参道本通り周辺	28 **介護家族のつどい** １３：３０～１５：００ 保健福祉センターなわ	29 **専門員による消費生活相談日** １３：００～１６：００ 住民生活課	30	31 **育児学級** １０：００～１１：３０ 子育て支援センターなわ	1 **３Ｂ体操** ９：３０～１１：００ 中山農村環境改善センター	2 **どよう子育て支援センター** ９：００～１２：００ 子育て支援センターなわ
3 **行政相談** ９：３０～１２：００ 名和公民館	4 **３Ｂ体操** ９：３０～１１：００ 保健福祉センターなわ	5 **おはなしの会** １０：３０～１１：３０ 子育て支援センターなわ **農業委員相談** １３：３０～１５：００ 中山支所	6 **親子交流** １０：００～１１：３０ 子育て支援センターなかやま	7	8 **３Ｂ体操** ９：３０～１１：００ 保健福祉センターだいせん	9 **どよう子育て支援センター** ９：００～１２：００ 子育て支援センターだいせん **おはなし図書館** １１：００～１１：３０ 町立図書館本館
10 **写真で地蔵ロゲイニング** １０：００～１３：００ 大山寺	11	12 **お茶サロンひだまり** １０：００～１１：３０ 子育て支援センターなわ	13 **人権相談** 9:00～11:30 人権交流センター 13:30～16:00 大山公民館 **保育所開放日** １０：００～１１：００ 各保育園・保育所 **行政相談** １３：３０～１６：００ 大山公民館	14	15 **３Ｂ体操** 9:30～11:00 中山農村環境改善センター **行政相談** 9:30～12:00 福祉センターなかやま **心配ごと相談** 9:30～11:30 各福祉センター **育児学級** 10:00～11:30 子育て支援センターだいせん **みんなの人権セミナー** 19:00～20:30 大山支所	16 **どよう子育て支援センター** ９：００～１２：００ 子育て支援センターなわ
17 **山ガールサミット**(1日目) １４：００～１６：００ (メイン会場：博労座) **「星取県」大山フェスティバル** １６：００～２１：００ 大山総合体育館	18 **敬老の日** **山ガールサミット**(2日目) ６：２０～１５：３０ (メイン会場：博労座)	19 **こうのとり相談会** １３：００～１６：００ 保健福祉センターなわ	20 **親子交流** １０：００～１１：３０ 子育て支援センターなかやま	21	22 **３Ｂ体操** ９：３０～１１：００ 保健福祉センターだいせん	23 **秋分の日**
24 **庄内ふれあい健康まつり** ８：１５～ **大山地区運動会** ９：３０～ **上中山地区運動会** **下中山らくらく運動会** **逢坂地区ふれあいまつり** １３：００～ **秋のたいまつ行列** １９：００～ 大神山神社スタート	25 **３Ｂ体操** ９：３０～１１：００ 保健福祉センターなわ **介護家族のつどい** １３：３０～１５：００ 保健福祉センターなわ **農業委員相談** 13:30～15:00 大山支所 **人権相談** 13:30～16:00 中山支所	26 **大山学講座** **「大山は『平和』のシンボル」** １０：００～１１：３０ 大山公民館	27 **専門員による消費生活相談日** 9:00～12:00 住民生活課 **法律相談** 9:30～11:30 福祉センターなかやま **保育所開放日** １０：００～１１：００ 各保育園・保育所 **親子交流** １３：３０～１５：００ 子育て支援センターなわ	28 **親子交流** １０：００～１１：３０ 子育て支援センターだいせん	29	30 **どよう子育て支援センター** ９：００～１２：００ 子育て支援センターなかやま

＊子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

主な連絡先

■大山町役場（本庁）
TEL 0859 - 54 - 3111（代表）
- 総務課 TEL 0859 - 54 - 5201
- 税務課 TEL 0859 - 54 - 5208
- 住民生活課 TEL 0859 - 54 - 5210
- 会計課 TEL 0859 - 54 - 5209
- 企画情報課 TEL 0859 - 54 - 5202
- 水道課 TEL 0859 - 54 - 5204
- 議会事務局 TEL 0859 - 54 - 5213

中山支所
TEL 0858 - 58 - 6111（代表）
- 地籍調査課 TEL 0858 - 58 - 6113
- 総合窓口室 TEL 0858 - 58 - 6111
- 農林水産課 TEL 0858 - 58 - 6116
- 農業委員会 TEL 0858 - 58 - 6115

大山支所
TEL 0859 - 53 - 3311（代表）
- 建設課 TEL 0859 - 53 - 3186
- 総合窓口室 TEL 0859 - 53 - 3311
- 観光商工課 TEL 0859 - 53 - 3110

■人権交流センター
人権推進室 TEL 0859 - 54 - 2286

■保健福祉センターなわ
- 健康対策課 TEL 0859 - 54 - 5206
- 子育て支援室 TEL 0859 - 54 - 5206
- 福祉介護課 TEL 0859 - 54 - 5207
- 地域包括支援センター TEL 0859 - 54 - 2226

■福祉センターなかやま
TEL 0858 - 49 - 3000

■保健福祉センターだいせん
TEL 0859 - 39 - 5018

■中山農村環境改善センター
TEL 0858 - 58 - 6124

■教育委員会
幼児・学校教育課
- 幼児教育室 TEL 0859 - 54 - 5219
- 学校教育室 TEL 0859 - 54 - 5211

人権・社会教育課 TEL 0859 - 54 - 5212

■教育研究所
TEL 0859 - 54 - 5221

■中山公民館
TEL 0858 - 58 - 2334

■名和公民館
TEL 0859 - 54 - 2688

■大山公民館
- 所子分館 TEL 0859 - 53 - 3003
- 大山分館 TEL 0859 - 53 - 8139
- 高麗分館 TEL 0859 - 53 - 4167

■町立図書館
TEL 0858 - 49 - 3010
- 名和分館 TEL 0859 - 54 - 2688
- 大山分館 TEL 0859 - 53 - 3003

■小・中学校
- 中山小学校 TEL 0858 - 58 - 2439
- 名和小学校 TEL 0859 - 54 - 2070
- 大山西小学校 TEL 0859 - 53 - 3228
- 大山小学校 TEL 0859 - 53 - 3104
- 中山中学校 TEL 0858 - 58 - 2014
- 名和中学校 TEL 0859 - 54 - 2024
- 大山中学校 TEL 0859 - 53 - 3020

9月1日～10月10日までのお知らせを載せています。

子どもの健診のお知らせ

種別		月日	場所	受付時間	対象	その他
健診	乳幼児健診	9月26日（火）	保健福祉センターなわ	13:00 ～ 14:30	3か月～2歳6か月	母子健康手帳をお持ちください。
健診	1歳6か月児・3歳児健診	9月27日（水）	保健福祉センターなわ	1歳6か月：13:00 ～ 13:20 3歳：13:30 ～ 13:50	1歳6か月児・3歳児	個人通知します。

健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	9月1日（金） 9月15日（金） 10月6日（金）	中山農村環境改善センター	9:30 ～ 11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ボールを使って音楽にあわせ体を動かします。 運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
3B体操	9月4日（月） 9月25日（月） 10月2日（月）	保健福祉センターなわ	9:30 ～ 11:00	
3B体操	9月8日（金） 9月22日（金）	保健福祉センターだいせん	9:30 ～ 11:00	
介護家族のつどい	9月25日（月）	保健福祉センターなわ	13:30 ～ 15:00	介護者同士で情報交換をしたり、悩みなどを話したり、しませんか?お気軽にご参加ください。個別の相談にも応じます。

その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
親子交流	9月6日（水） 9月20日（水）	子育て支援センターなかやま	10:00 ～ 11:30	保育所（園）に行っていない親子 妊産婦	ピラティス 講師　西本光子先生
親子交流	9月27日（水）	子育て支援センターなわ（ふれあい会館）	（受付13:15～） 13:30 ～ 15:00	保育所（園）に行っていない親子 妊産婦	「知っておきたいこどもの病気」 講師　小林友里さん ＊ベビーマッサージは、1才6か月までの乳幼児対象でおこないます。　定員10名
親子交流	9月28日（木）	子育て支援センターだいせん	10:00 ～ 11:30	保育所（園）に行っていない親子 妊産婦	「フェルトでミニミニ絵本をつくろう」 講師　源光久美子さん ＊定員15名
育児学級	9月15日（金）	子育て支援センターだいせん	（受付9:45～） 10:00 ～ 11:30	保育所（園）に行っていない親子 妊産婦	絵本の読み聞かせ お月見のあそび

大山町のイベント情報集約ＷＥＢサイト　がんじょな大山　http://www.ganjodaisen.com/ でもチェックできます。

☆あそびにおいでよ！大山町地域子育て支援センター
○子育て中のふれあいの場として、保護者同伴で自由に楽しむことができます。（おもちゃ・絵本・遊具あり）
○行事はどなたでも参加できます。
○いつでも子育て相談できます。（個別相談：申込みが必要です）
○たんぽぽ通信（月１回）発行

利用時間　月曜日～金曜日　９：００～１２：００　１３：００～１６：００
土曜日（一か所開設）　９：００～１２：００
（祝日、年末年始は除く）

※連絡先
子育て支援センターなかやま（中山みどりの森保育園併設）　TEL0858－58－6062
子育て支援センターだいせん（大山きゃらぼく保育園併設）　TEL0859－53－1157
子育て支援センターなわ　（大山町ふれあい会館）　TEL0859－54－2395

心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容	
デイケア	9月13日（水）	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習	心の病気をお持ちの方が、家から一歩出て交流や活動のできる場です。
デイケア	10月4日（水）	保健福祉センターなわ	13:30～15:30	芸術の秋	
心の健康相談	9月28日（木）	保健福祉センターなわ	13:30～16:00 ＊9月22日（金）までに予約が必要です	臨床心理士が相談を受けます。 よく眠れない、家にひきこもっている、何もする気がしない、お酒を止めたいのに止められない、イライラする、検査では異常がないのに体調が悪いなど、心の悩みに関することがありましたら1人で悩まず気軽にご相談ください。個人の秘密はかたく守られます。	

大人の健（検）診のお知らせ

☆該当の世帯には平成２９年５月に、健診の対象・利用料金等のご案内や受診に必要な用紙等をお届けしていますのでご確認ください。
☆健診（検診）はすべて予約が必要です。健診該当票（黄色）を手元に準備し、集団健診は健康対策課へ、個別健診は医療機関へ直接ご予約ください。
○大腸がん検診をご希望の方に、健康対策課または各支所総合窓口室で便検体容器をお渡しします。検体を提出するまでは、冷所保存をしておいてください。
○対象年齢や持ち物、注意事項は、健診関係書類に同封しています「平成２９年度　大山町健（検）診のしおり」でご確認ください。

【集団健（検）診】 予約をお願いします。

◎健康診査、胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん検診、肝炎ウイルス検査

月日	場所	時間	注意事項
9月14日（木）	中山農村環境改善センター	8:00～10:30	胃がん検診は時間がかかるため、待ち時間が長くなることをご了承ください。
9月20日（水）	保健福祉センターなわ	8:00～10:30	

◎健康診査、胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん・子宮がん・前立腺がん検診、肝炎ウイルス検査

休日健診を実施します。平日受診することが難しい方はご利用ください。

月日	場所	時間	注意事項
10月1日（日）	保健福祉センターなわ	8:00～10:30	胃がん・乳がん検診は時間がかかるため、待ち時間が長くなることをご了承ください。

◎乳がん・子宮がん・大腸がん検診

月日	場所	時間	注意事項
9月22日（金）	保健福祉センターだいせん	13:30～15:30	※乳がん検診は時間がかかるため、受診者が多数の場合は待ち時間が長くなることを、ご了承ください。

【個別健（検）診】 対象などは、集団健（検）診と同じです。

◎健康診査　6月～10月の間、町内医療機関に委託し実施しています。
◎乳がん・子宮がん検診　7月～2月の間、医療機関に委託し実施しています。
◎胃がん検診　橙色の受診券が届いた方はご希望の医療機関に直接ご予約ください。

【国民健康保険　人間ドック】

＊人間ドック受診券の届いた方は医療機関に直接ご予約ください。今年度対象の方で、お申込みがまだの方は、健康対策課へ直接お問い合わせください。

（問い合わせ・相談先）

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは
保健福祉センターなわ内　健康対策課
ＴＥＬ　０８５９－５４－５２０６
ＦＡＸ　０８５９－５４－５０８７

☆介護保険、介護予防などに関することは
保健福祉センターなわ内　地域包括支援センター
ＴＥＬ　０８５９－５４－２２２６
ＴＥＬ　０８５９－５４－５２０７

大山チャンネル 9月の主な放送内容

［放送時間］
（6：00／9：00／12：00／15：00／18：00／21：00／24：00）
※初回は12時からスタート
※放送時間・内容は変更する可能性があります。

9/1～10、9/11～20
「PICK UPだいせん」

町内のニュースや地域の出来事、町民から寄せられた集落情報など、大山町の“今”が見える話題をたっぷりとお届けします！

9/21～
「徹底リサーチ！大山㊙伝説」

霊峰・大山にまつわる伝説や地元の人に語り継がれる噂話を徹底調査。
- 大山の山中で髪の悩みを解決する奇跡の水を発見！？
- ガイドブックから消えた「天狗屋敷」を探せ
- 大山の絶壁に刻まれた〇〇とは？

（※内容は変更の可能性があります）

番組で取り上げてほしいイベントや身近なニュースを随時募集中です！

◆連絡先
アマゾンラテルナ鳥取大山オフィス
（大山町住吉921　旧逢坂保育所内）
☎０８５８－５８－２３１８
Ｅメール：info@daisen.amalate.co.jp

月1回中山温泉で映画を観ませんか？

◆上映作品
「話す犬を、放す」

　売れない女優レイコのもとに、昔の芝居仲間の紹介で映画出演の話が舞い込む。同時に母・ユキエがレビー小体型認知症を発症し、長時間一人にしておくことができなくなってしまう。女優のキャリアと、母との生活を両立させようとするレイコだが・・・。
　幻視・幻覚を見るという症状が出るレビー小体型認知症という病をモチーフに、夢を追求するということ、介護という問題、“生きる”ということなどを、人間賛歌としてコミカルに、そしてリリカルに描く。
（２０１６年作品・84分）

◆上映日時
９月16日（土）（３回上映）
10時～／14時～／18時30分～

◆入場料　大人　８００円
中学生以下５００円
未就学児　無料

◆場所　中山温泉生活想像館
わくわくホール

◆問い合わせ先　中山温泉
☎０８５８・49・３３３０

◆主催　ええがな大山実行委員会

◆共催　大山町役場福祉介護課

9月12日は「とっとり県民の日」　鳥取県の誕生日です！

　鳥取県が誕生した明治１４年９月１２日にちなんで、平成１０年に「とっとり県民の日」が制定されました。
　「とっとり県民の日」を定めた条例では、この日は「県民がふるさとについて理解と関心を深めるとともに、ふるさとを愛する心を育て、もって自信と誇りの持てる鳥取県を力を合わせて築き上げることを期する日」とされています。
　ぜひ、鳥取県の誕生日を覚えてください。この機会に一人ひとりがふるさとを見つめなおしてみましょう。

ともに創ろう
私たちの郷土
～9月12日　とっとり県民の日～

なかやま温泉だより vol.40

こんにちは。なかやま温泉ゆーゆー倶楽部ナスパルです。
日中はまだまだ気温が高いですが、朝晩が過ごしやすくなってきました。美肌効果の高い中山温泉で、心身ともにリフレッシュしませんか

◆なかやま温泉
☎0858-49-3330

9月のイベント情報

第5回中山温泉感謝祭
◆日時　9月3日（日）9時～14時
◆場所　中山温泉駐車場

日ごろのご愛顧ありがとうございます。今年も中山温泉感謝祭を開催します。当日は大山町と琴浦町の美味しいグルメ出店や、なかやま温泉朝市＆サンデービールテントとの合同開催です！
特別ゲストは、米子ウィンドオーケストラ。地域で活躍するウィンドの皆さんの素敵な演奏をぜひ、お聞きください。
また、入浴回数券などが当たる、空くじなしのお楽しみビンゴ大会もあります。

9月3日は中山温泉へ

中山温泉感謝祭イベント

・なかやま温泉朝市
時間：9時～11時30分
場所：中山温泉エントランス

・サンデービールテント
時間：11時～17時頃
場所：中山温泉駐車場

※イベントブースによって開店時間等が異なります。お間違いなく！

＊ナスパルシアター
9月16日（土）
映画「話す犬を、話す」
場所：中山温泉わくわくホール
上映時間：10時／14時／18時30分

＊毎月26日は『風呂の日』
抽選会ではラッキーなお客様には入浴券が当たるかも？

編集後記

酷暑の夏ですね。気温も30度越えの日が続き、夏バテぎみだという方も多いのではないでしょうか。
ところで、夏の朝ごはん、何を食べますか？私はゴーヤのスムージー。ゴーヤはビタミンCが豊富で、夏バテ解消に効果があります。
ゴーヤは、わたや種をとり適当な大きさに切って一晩凍らせておきます。ミキサーに凍ったゴーヤ、牛乳、バナナ、はちみつを入れてスイッチオン。分量はお好みですが、私はバナナ多めで。凍らせたゴーヤがポイントで、苦さはあまり気にならないですよ。
みなさんの夏をのりきるアイテムは何ですか？
（ひろ）

講演会
『自分らしい生き方』って？
～働くことに一歩をふみ出すヒント～
講師　田中俊英氏
◆日時　9月9日（土）
13:30～15:30
◆場所　倉吉体育文化会館
◆問い合わせ
よなご若者サポートステーション
☎0859-21-8766

大山町広報９月号　No.169
◆発行：大山町役場
◆編集：企画情報課
＊eメール　kikaku@daisen.jp
鳥取県西伯郡大山町御来屋３２８番地
TEL ０８５９－５４－３１１１
FAX ０８５９－５４－５２１６
大山町ホームページ　http://www.daisen.jp/
◆印刷：有限会社米子プリント社

私たちのまち（８月１日現在）
○人　口：16,619人(－11)
男　：　7,992人(－14)
女　：　8,627人(　3)
○世帯数：5,710世帯(　3)

今月の税・保険料
・国民健康保険税（４期）
納期限 **10月2日(月)**
※期限までに納めましょう

PRINTED WITH SOY INK
この印刷物は大豆インキを使用しております。
この広報紙は、環境に配慮した再生紙を使用しています。